

相談支援における トラウマインフォームドケアを学ぶ

～生きづらさを抱えた人への関わり方や支援の場づくりについて～

日 時 令和6年8月26日（月）10時から17時まで

場 所 大阪府新別館北館 4階 多目的ホール

対 象 ○府保健所、中核市保健所・保健センター等の相談支援業務担当職員

○大阪府内（大阪市と堺市を除く）の市町村（障がい福祉、生活保護、児童福祉、母子保健の窓口等で精神保健に関する課題を抱える方を支援する職員）、精神科医療機関、相談支援事業所、障がい福祉サービス事業所、障がい者支援施設、地域活動支援センター等の職員（精神保健福祉士等社会福祉職、保健師、看護師、心理士、作業療法士等。） 【定員 72 名】

内 容 講義及び演習

講 師 武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 社会福祉学科
准教授 大岡 由佳 氏

相談支援の現場では、精神疾患や精神保健の課題を有する方等、様々な背景を抱えた方と出会います。中には乳幼児期の虐待や児童期のいじめ、犯罪被害や親しい人との死別など逆境的体験をしている人もいますが、一見してそのような体験によるトラウマに気づけないこともあります。

TIC（トラウマインフォームドケア）とは、人のこころの奥にあって外からは見えにくいトラウマ（こころのケガ）の影響を十分に理解し、トラウマを抱えている（かもしれない）相手に配慮のある関わりをすることをさします。

本研修では、TIC（トラウマインフォームドケア）についての理解を深め、個人や組織として配慮ある関わり方とは何か、再トラウマ化させない工夫や支援者自身のケアについて一緒に考えます。



研修会場のご案内

■大阪府新別館北館

住 所：〒540-0008 大阪府中央区大手前 3 丁目 1-43

【電車でお越しの場合】

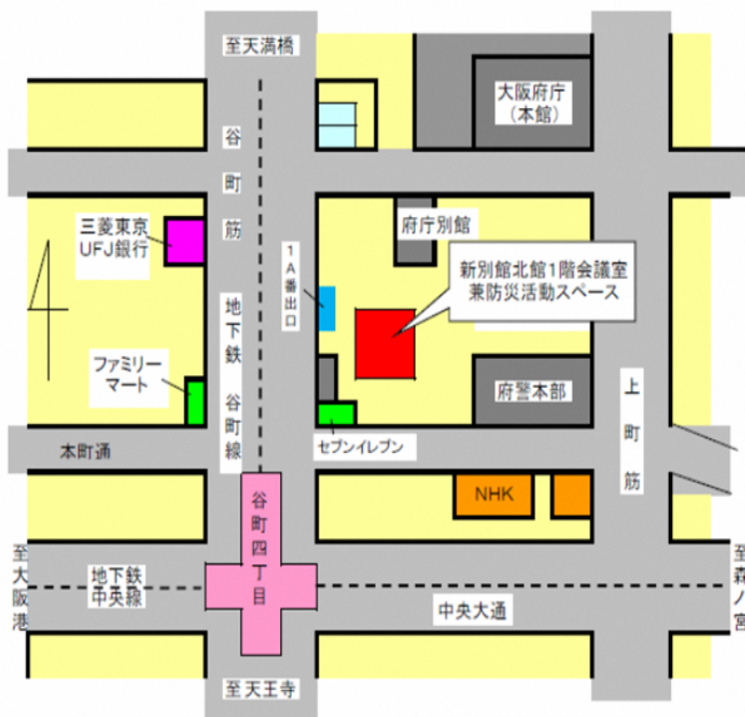
Osaka Metro（旧大阪市営地下鉄）
谷町線・中央線「谷町四丁目駅」1A 番
出口から徒歩約 2 分

1A 番出口を通りこし、そのまま約 20 メートル進むと、左側に新別館北館 2 階までのエレベーターがあります。

また、正面エスカレータで地下 1 階までいくと、左側に同北館出入口があります。

（右側は新別館南館の出入口となるので、ご注意ください。）

（建物までは、点字ブロックがあります）



■申し込み方法

下記のサイトの申し込みフォームまたは QR コードから申し込みください。

【申し込み先】「こころのオアシス」⇒「研修」⇒「教育研修」⇒「**スキルアップ研修**」
[申し込みフォームはこちら](#)

■締切り 令和 6 年 8 月 13 日（火）17 時まで

※定員になり次第、締切りとさせていただきます。

※申し込み締切り後、1 週間以内に受講決定通知を送付します。

申し込みにはこちらの QR コード
も併せてご利用ください。



【問合せ先】

大阪府こころの健康総合センター

事業推進課 担当：南・森澤

TEL：06-6691-2810（直通）

E-mail：kenkosogo-g22@sbox.pref.osaka.lg.jp